

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL <0566>22-2111
FAX <0566>25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 杉浦世志朗
幹事 市川裕大
会報委員長 吉岡秀記

2011～2012年度 国際ロータリー Kalyan Banerjee (カルヤン・バナルジー) 会長テーマ

Reach within to Embrace Humanity こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

第2764回例会プログラム

[当年度=40回目；当月=2週目]

2012年（平成24年）6月11日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘……〈会長〉
3. 開会宣言
4. ロータリーソング斉唱……我等の生業
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
6. 食事
- 12:45 7. 会長挨拶並びに会長報告
8. 米山奨学生紹介……
トウリン・ティン・ダット 君
9. 幹事報告
10. 出席報告
11. 委員会報告
12. ニコニコボックス報告
13. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(6/18) ……
クラブ協議会
現理事挨拶
(6/25) ……
夕食例会（親睦活動委員会）
17:30～刈谷商工会議所2階ホール

2. クラブ協議会……………〈司会：次年度幹事〉

- 13:00 1. 次年度方針の発表……次年度会長
2. 次年度委員会別事業計画の検討
14. 点鐘……〈会長〉
15. 閉会宣言
- 13:30 16. 散会

ゲ ス ト

米山奨学生 トウリン・ティン・ダット 君

出 席

会員総数 91名 出席免除 27名
出席義務者+免除者の内例会出席者 81名
欠席 12名 出席率 85.19%
前々回（5/28）の修正出席率 100%

会 長 報 告

- 1) 6月9日、2760地区役員・会長・幹事懇談会に於いて、刈谷RCの石巻地区RC震災支援事業に対し、ガバナー賞を受与致しました。
2) ロータリー財団大口寄付者が、当2760地区に於いて9名中、刈谷RCが5名にのぼり大変名誉でした。

米山奨学生紹介



幹 事 報 告

- 1) 過日の刈谷市中央図書館へのロータリー文庫贈呈に対し、竹中刈谷市長より御礼状が届きました。
2) 本日例会終了後、今年度・次年度合同理事会を開催します。ご関係の皆様はよろしくお願ひします。

会長あいさつ

杉浦世志朗



いよいよゴールが見えてきました。今日は次年度の委員会別事業計画の検討です。1年前、今日の嶋津予定者のように船出前の緊張で一杯だった気が致します。まだ2回の例会を残していますが、会員の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。

「OMOIYARI」と言う歌があります。愛知県で昨年の大震災前から歌われていましたが、震災以降、全国の小中学校で盛んに歌われています。

ル・クプルの藤田恵美さんが作詞・作曲したのですが、依頼があってから愛知県の小中学校を訪れて子供達と思いやりとはなんだろうと対話をして作りあげた曲だそうです。

歌詞の一部を紹介します。

ル・クプルは「ひだまりの歌」で知られています。月9の「ひとつ屋根の下」の主題歌（180万枚のミリオンセラー）で一躍有名になりました。月9というのは月曜日の9時スタートのトレンドードラマで「101回目のプロポーズ」「ふぞろいのりんご達」とか全然観てないので詳しくないですが…。

いずれにしても小中学校の文化祭とか音楽コンクールで盛んに歌われている（昨年1000校以上）この曲、将来を担う子供達に思いやりの心があふれたら素晴らしいことだと思います。

次年度方針の発表

「所信と運営方針」

会長 嶋津 孝久



私が感じている、刈谷ロータリークラブの最大の美点は、会員同士の仲の良さ＝派閥がない事です。これは、先輩諸氏の努力の結果であり、長年に亘って培われたよき伝統です。こういった「伝統と格式の刈谷ロータリークラブ」と言われる歴史は、我々が引き継いでいかなければならないと思っております。

来年は創立60周年、人間でいえば還暦です。本年度はその準備の年であり、円滑に記念の年を迎えられるよう、また記念事業を無事遂行できるよう、クラブ一丸となって進むつもりです。この気持ちをふまえ、本年度の会長方針は、

「伝統と格式を受け継ぎ、60周年の準備を」

と、しました。

来年2012～13年度のRI会長は、日本人としては3人目の田中作次氏です。テーマは「奉仕を通じて 平和を」です。平和という言葉には、対極の概念としては戦争（紛争）です。そういった意味では、戦争を経験することのない（平和ボケとも言われている）日本人としては、身近な言葉ではありません。

先日の地区協議会で次年度のRIテーマを最初に目にした時に、「同じ日本人でもRI会長になる人は違うわ。目が世界に向けられているんだな。」というのが正直な感想でした。世界の現状を見れば国際紛争・内戦はいたる所で続いております。国際奉仕、社会奉仕、新世代奉仕といっても、平和な国家・社会があつてのことです。例えば、RIの悲願であつた、「今世紀中にポリオの根絶」も21世紀に持ち越されました。今、残された国はインド・アフガニスタン・パキスタン・ナイジェリアの4ヶ国です。インドは今年中に絶滅宣言が出されるはずですが、残る3ヶ国はほど遠い状況です。これらの国は、戦闘状態が続いており、ワクチンの投与が困難だからです。この例一つとっても、平和でない状態は、健全なロータリー活動の阻害要因となります。

また、我が国をみましても、戦争こそないものの、決して平和とは言えない状況にあります。特に昨年の「東日本大震災」以降、「平和な日常」とか「心の平和」というように、「平和」という言葉を、頻繁に耳にするようになりました。

被災者の方や日本経済が、一日も早く「平和な日々」を迎えられるよう、「刈谷ロータリークラブ」を世のため・人のために、運営できればと考えております。

当年度及次年度合同理事・役員・委員長会議次第

- I 会長挨拶 〈会長〉
- II 次年度会長挨拶 〈次年度会長〉
- III 当年度議題
1. 年次報告書について 〈幹事〉
2. その他
- IV 次年度議題
1. 7月のプログラム（案）について 〈次年度プログラム委員長〉
2. わんさか祭り協賛について 〈次年度社会奉仕委員長〉
3. ひかりの家バザーに対する後援について 〈次年度社会奉仕委員長〉
4. 東日本大震災会計について 〈次年度幹事〉
5. その他
- V 当年度事業報告及び次年度引継ぎ